



ふたごの赤ちゃんは、おなかの中でどうなっているの

「へそのお」で、お母さんにつながっている

お母さんのおなかの中で、赤ちゃんはお母さんと、へそのおでつながっています。
一人の赤ちゃんは1本のへそのおで、お母さんのおなかの中の「たいばん」とつながっています。

「たいばん」は赤ちゃんに、へそのおを通して、栄養や酸素を送り、赤ちゃんのいらなくなったものを捨てる役目をしています。

ふたごの赤ちゃんは、それぞれ、へそのおをもっている

ふたごの赤ちゃんができるのは、二通りあります。

1) お母さんのたいばんが一つするとき

お母さんのたいばんが一つで、ふたごの赤ちゃんが、それぞれ、へそのおでつながっているのが「図1」です。

2) お母さんのたいばんが二つするとき

お母さんのたいばんが二つで、ふたごの赤ちゃんが、それぞれ、へそのおでつながっているのが「図2」です。

ふたごの赤ちゃんは、どちらが先に出るかはわかりません。最初の赤ちゃんが生まれて、30分ぐらい後に、もうひとりの赤ちゃんが生まれてきます。(監修 保志 宏)

